

平成 29 年度

主 要 な 施 策 の 成 果

大阪府後期高齢者医療広域連合



# 目 次

## I 予算及び決算

1 一般会計	1
2 後期高齢者医療特別会計	5
3 基金	8

## II 主要な施策の内容

### 【総務企画課】

1 入札及び主要な契約等	9
2 関係市町村連絡会議の開催	11
3 広報事業	11
4 高齢者医療懇談会の開催	13
5 個人情報保護審議会の開催	13

### 【資格管理課】

(事業総括)	14
1 被保険者証の交付	14
2 短期有効期限被保険者証の交付	14
3 保険料の賦課及び保険料徴収	15
4 資格管理部会等の開催	16

### 【給付課】

(事業総括)	17
1 給付業務	17
2 証の発行	18
3 保険者によるレセプト再審査処理結果	18
4 第三者求償事務	19
5 医療費通知	19
6 重複・頻回受診者に対する訪問指導事業	19
7 ジェネリック医薬品利用差額通知	19
8 健診事業	20
9 療養費支給申請（柔道整復・はり・きゅう・マッサージ）に伴う2次点検	20
10 給付部会の開催	21

# I 予算及び決算

## 1 一般会計

### (1) 収支の状況

(単位：千円)

年 度	歳 入 額 決 算	歳 出 額 決 算	歳入歳出 差 引 額	翌年度に 繰り越す べき財源	実質収支	単 年 度 収 支	実質単年度 収 支
平成29年度	197,179	168,090	29,089	0	29,089	7,619	7,619
平成28年度	208,251	186,781	21,470	0	21,470	※1) △398	※2) △398
増 減	△11,072	△18,691	7,619	0	7,619	8,017	8,017

※1) 平成27年度の歳入歳出差引額(21,868千円)と平成28年度の同欄との比較

※2) 平成27年度の実質収支(21,868千円)と平成28年度の同欄との比較

### (2) 平成29年度 予 算

#### ○ 歳 入

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第 1 号 補 正 (B)	合 計 (A) + (B)
分担金及び負担金	195,074	△21,459	173,615
国庫支出金	2,874	0	2,874
寄 附 金	1	0	1
繰 越 金	10	21,459	21,469
諸 収 入	121	0	121
歳 入 合 計	198,080	0	198,080

#### ○ 歳 出

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	予 備 費 支 出 及び流用増減 (B)	合 計 (A) + (B)
議 会 費	1,493	0	1,493
総 務 費	191,587	0	191,587
予 備 費	5,000	0	5,000
歳 出 合 計	198,080	0	198,080

## (3) 平成29年度決算

## ○ 歳入

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	平成28年度 決算額
分担金及び負担金	173,615	173,615	0	184,032
国庫支出金	2,874	2,014	860	2,230
寄附金	1	0	1	0
繰越金	21,469	21,470	△1	21,868
諸収入	121	80	41	121
歳入合計	198,080	197,179	901	208,251

## ○ 歳出

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	平成28年度 決算額
議会費	1,493	1,254	239	1,214
総務費	191,587	166,836	24,751	185,567
予備費	5,000	0	5,000	0
歳出合計	198,080	168,090	29,990	186,781

## (歳出の性質別内訳)

(単位:千円)

区分	決算額	臨時経費		経常経費		平成28年度 決算額
		特定財源	一般財源	特定財源	一般財源	
① 人件費	4,310	0	0	0	4,310	4,723
② 物件費	83,885	0	0	1,886	81,999	99,690
③ 補助費等	79,895	0	0	128	79,767	82,368
歳出合計	168,090	0	0	2,014	166,076	186,781

## ① 人件費の内訳

(単位：千円)

区 分	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額
報 酬	1,210	1,185
議 員 等 報 酬	763	750
委 員 等 報 酬	204	183
広 域 連 合 長 等 報 酬	243	252
職 員 手 当	2,996	3,537
時 間 外 勤 務 手 当	2,996	3,537
共 済 費	104	1
公 務 災 害 補 償 基 金 負 担 金	5	1
臨 時 職 員 社 会 保 険 料 負 担 金 等	99	0
人 件 費 合 計	4,310	4,723

## ② 物件費の内訳

(単位：千円)

区 分	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額
賃 金	556	0
旅 費	341	474
需 用 費	21,018	17,638
役 務 費	4,693	6,523
委 託 料	13,693	34,774
使 用 料 及 び 賃 借 料	43,438	40,281
備 品 購 入 費	146	0
物 件 費 合 計	83,885	99,690

## ③ 補助費等の内訳

(単位：千円)

区 分	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額
派遣職員人件費負担金 (内訳は※1に記載)	79,653	82,182
そ の 他 負 担 金	242	186
補 助 費 等 合 計	79,895	82,368

※1 派遣職員人件費負担金の内訳（一般職職員9名）

（単位：千円）

区 分	科 目	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額
給 料	給 料	36,784	38,378
職 員 手 当	地 域 手 当	5,315	5,046
	扶 養 手 当	881	1,454
	住 宅 手 当	885	1,210
	通 勤 手 当	1,750	2,002
	管 理 職 手 当	2,466	2,466
共 済 費	期 末 勤 勉 手 当	17,770	17,857
	大阪府市町村職員共済組合負担金等	13,670	13,631
	地方公務員災害補償基金負担金	79	83
	そ の 他	53	55
	合 計	79,653	82,182

## 2 後期高齢者医療特別会計

### (1) 収支の状況

(単位：千円)

年 度	歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	歳入歳出 差 引 額	翌年度に 繰り越す べき財源	実質収支	単 年 度 収 支	実 質 単 年 度 収 支
平成29年度	1,132,716,301	1,106,467,856	26,248,445	0	26,248,445	△1,864,024	△1,864,024
平成28年度	1,080,473,016	1,052,360,547	28,112,469	0	28,112,469	※1) 5,866,756	※2) 5,866,756
増 減	52,243,285	54,107,309	△1,864,024	0	△1,864,024	△7,730,780	△7,730,780

※1 平成27年度の歳入歳出差引額(22,245,713千円)と平成28年度と同欄との比較

※2 平成27年度の実質収支(22,245,713千円)と平成28年度と同欄との比較

### (2) 平成29年度 予 算

#### ○ 歳 入

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第1号補正 (B)	第2号補正 (C)	合 計 (A) ~ (C)
市町村支出金	197,907,661	0	△15,143	197,892,518
国庫支出金	353,253,208	0	20,468	353,273,676
府支出金	91,873,427	0	0	91,873,427
支払基金交付金	462,796,292	0	0	462,796,292
特別高額医療費共同事業交付金	388,299	0	0	388,299
財産収入	19,000	0	2,212	21,212
寄附金	1	0	0	1
繰入金	8,638,468	0	98,077	8,736,545
繰越金	144,157	2,989,641	24,978,670	28,112,468
諸収入	1,414,457	0	0	1,414,457
歳入合計	1,116,434,970	2,989,641	25,084,284	1,144,508,895

#### ○ 歳 出

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第1号補正 (B)	第2号補正 (C)	合 計 (A) ~ (C)
総務費	2,299,044	0	6,041	2,305,085
保険給付費	1,111,404,290	0	0	1,111,404,290
特別高額医療費共同事業拠出金	388,819	0	14,427	403,246
保健事業費	2,307,816	0	98,077	2,405,893
基金積立金	19,000	0	8,157,975	8,176,975
諸支出金	1,001	2,989,641	16,807,764	19,798,406
予備費	15,000	0	0	15,000
歳出合計	1,116,434,970	2,989,641	25,084,284	1,144,508,895



## (3) 平成29年度決算

## ○ 歳入

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	平成28年度 決算額
市町村支出金	197,892,518	198,450,620	△558,102	185,689,658
国庫支出金	353,273,676	357,764,607	△4,490,931	344,032,629
府支出金	91,873,427	89,144,944	2,728,483	86,291,188
支払基金交付金	462,796,292	448,575,850	14,220,442	426,112,498
特別高額医療費共同事業交付金	388,299	421,381	△33,082	410,034
財産収入	21,212	21,212	0	24,276
寄附金	1	0	1	0
繰入金	8,736,545	8,638,468	98,077	14,163,015
繰越金	28,112,468	28,112,468	0	22,245,713
諸収入	1,414,457	1,586,751	△172,293	1,504,005
歳入合計	1,144,508,895	1,132,716,301	11,792,594	1,080,473,016

## ○ 歳出

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	平成28年度 決算額
総務費	2,305,085	2,165,110	139,975	2,027,325
保険給付費	1,111,404,290	1,073,672,891	37,731,399	1,017,960,688
特別高額医療費共同事業拠出金	403,246	385,465	17,781	356,507
保健事業費	2,405,893	2,269,300	136,593	2,099,095
基金積立金	8,176,975	8,176,975	0	9,639,430
諸支出金	19,798,406	19,798,115	292	20,277,502
予備費	15,000	0	15,000	0
歳出合計	1,144,508,895	1,106,467,856	38,041,039	1,052,360,547

## (総務費の性質別内訳)

(単位:千円)

区分	決算額	臨時経費		経常経費		平成28年度 決算額
		特定財源	一般財源	特定財源	一般財源	
① 人件費	14,510	2,437	0	0	12,073	9,117
② 物件費	1,862,065	0	0	42,197	1,819,868	1,789,611
③ 補助費等	288,405	5,702	0	0	282,703	228,253
計	2,164,980	8,139	0	42,197	2,114,644	2,026,981
④ 普通建設事業費	130	0	130			344
歳出合計	2,165,110	8,139	130	42,197	2,114,644	2,027,325

## ① 人件費の内訳

(単位：千円)

区 分	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額
報 酬	2,089	0
非 常 勤 職 員 報 酬	2,089	0
職 員 手 当	12,064	9,106
時 間 外 勤 務 手 当	12,064	9,106
共 済 費	357	11
公 務 災 害 補 償 基 金 負 担 金	9	11
非 常 勤 職 員 社 会 保 険 料 負 担 金 等	348	0
人 件 費 合 計	14,510	9,117

## ② 物件費の内訳

(単位：千円)

区 分	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額
旅 費	708	688
需 用 費	15,081	12,327
役 務 費	623,964	592,367
委 託 料	978,920	911,033
使 用 料 及 び 賃 借 料	243,300	272,885
備 品 購 入 費	92	311
物 件 費 合 計	1,862,065	1,789,611

## ③ 補助費等の内訳

(単位：千円)

区 分	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額
派遣職員人件費負担金 (内訳は※1に記載)	220,999	216,475
マイナンバー制度中間サーバー必要経費負担金	55,180	0
大阪府保険者協議会事務費負担金	0	107
後期高齢者医療制度特別対策補助金 (特別調整交付金分)	1,207	0
医療費適正化等推進事業費補助金	4,495	5,487
保健事業等保険者支援負担金等	6,524	6,184
補 助 費 等 合 計	288,405	228,253

※1 派遣職員人件費負担金の内訳（一般職職員 31 名）

（単位：千円）

区 分	科 目	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額
給 料	給 料	107,296	104,978
職 員 手 当	地 域 手 当	11,590	11,899
	扶 養 手 当	3,019	3,659
	住 宅 手 当	2,634	2,615
	通 勤 手 当	6,218	6,006
	管 理 職 手 当	3,171	4,143
	期 末 勤 勉 手 当	47,288	45,742
共 済 費	大阪府市町村職員共済組合負担金等	39,464	37,121
	地方公務員災害補償基金負担金	205	215
	そ の 他	114	97
	合 計	220,999	216,475

④ 普通建設事業費の内訳

（単位：千円）

区 分	平成 29 年度 決 算 額	平成 28 年度 決 算 額
工 事 請 負 費（内訳は※2に記載）	130	344

※2 工事請負費の内訳

（単位：千円）

事 業 名	事 業 費
広域連合事務室内サーバールーム空調機設置工事	130
合 計	130

### 3 基金

○後期高齢者医療給付費準備基金

（単位：千円）

区 分	前年度末現在高	積 立 額	取 崩 額	決算年度末現在高
現 金	14,545,591	8,176,975	8,638,468	14,084,098

後期高齢者医療給付費準備基金については、平成 30 年度の保険給付費などの財源として、8,176,975 千円を積み立てました。また、平成 28 年度及び平成 29 年度の一人当たりの保険料を均一とするための財源として 8,638,468 千円を取り崩しました。

## Ⅱ 主要な施策の内容

### 【総務企画課】

#### 1 入札及び主要な契約等

##### (1) 入札の実施件数

区 分	指名競争入札	一般競争入札	計
	0件	10件	10件

##### (2) 主要な契約

契 約 名	契 約 方 法	契 約 相 手 方	支 出 金 額
OA用ネットワーク機器賃貸借	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	7,314,624 円
OA用ネットワークに関する稼働維持業務委託	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	4,974,432 円
イーサネット VPN サービスの回線利用(後期高齢者医療広域連合標準システムにかかる通信サービス業務)	随意契約	株式会社ケイ・オプティコム	47,394,720 円
後期高齢者医療広域連合システムに関する保守関連作業	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	90,276,768 円
医療費通知の宛先氏名情報の表示拡張に関するシステム改修	随意契約	大阪府国民健康保険団体連合会	1,632,960 円
システム整備(純損失繰越候補者抽出の連続実行カスタマイズ)業務	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	2,462,400 円
システム整備(番号制度情報連携対応)業務	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	18,241,200 円
後期高齢者医療健康診査受診券にかかる印刷及び封入封緘業務	一般競争入札	東洋紙業株式会社	20,174,400 円
後期高齢者医療健康診査受診票兼結果票にかかる印刷及び発送業務	一般競争入札	アインズ株式会社	1,505,952 円
平成29年度療養費支給申請書内容点検業務	随意契約	株式会社コアジャパン	20,246,971 円
平成29年8月定期判定及び月次処理に係る被保険者証等印刷並びに封入封緘業務	一般競争入札	サンメッセ株式会社	21,448,800 円
平成29年度分被保険者証台紙及び郵送用封筒の作成業務	一般競争入札	共同印刷西日本株式会社	5,291,352 円
平成29年度「臓器提供意思表示欄保護シール」作成業務	一般競争入札	株式会社コーユービジネス	2,257,200 円

「後期高齢者医療制度のしおり」(B6判)印刷製本業務	随意契約	株式会社近畿印刷センター	7,965,993円
「後期高齢者医療制度のしおり」(A4判及び外国語判)印刷製本業務	一般競争入札	株式会社近畿印刷センター	1,494,288円
システム整備(S03-01カスタマイズ対応)業務	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	20,088,000円
平成29年度後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証台紙及び郵送用封筒作成業務	一般競争入札	敷島印刷株式会社	5,400,000円
コールセンタ用端末増設対応(リース)	随意契約	日立キャピタル株式会社	1,537,920円
事務用パソコン長期借入	一般競争入札	株式会社内田洋行	12,817,440円
高額療養費に係る事務代行システム改修	随意契約	大阪府国民健康保険団体連合会	1,765,800円
大阪府後期高齢者医療広域連合電算処理システム用サーバ機及び周辺装置等長期借入延長	随意契約	日立キャピタル株式会社	135,992,520円
高額療養費と老人医療費助成制度(一部負担金相当額等一部助成制度)の調整に関する事務代行システム改修	随意契約	大阪府国民健康保険団体連合会	21,276,000円
大阪府後期高齢者医療広域連合電算処理システム用端末機器等長期借入延長	随意契約	リコーリース株式会社	7,268,640円
標準システム UPS 特別整備等作業	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	5,044,140円
「後期高齢者医療制度のしおり」(B6判・A4判)印刷製本及び配送業務	一般競争入札	株式会社近畿印刷センター	1,181,952円
後期高齢者医療業務担当者向け操作研修テキスト作成業務	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	1,969,920円
システム整備(限度額適用・標準負担額認定証のカスタマイズ等)	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	13,716,000円
情報セキュリティポリシー改定業務	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	2,052,000円
健康増進啓発パンフレット作成業務	随意契約	株式会社東京法規出版	5,910,300円
後期高齢者医療健康診査受診票兼結果票及び後期高齢者医療歯科健康診査受診票印刷及び発送業務	一般競争入札	フタバフォーム印刷株式会社	4,015,440円

※契約金額1,000千円以上のもの(平成28年度以前の長期借入契約等は除外)

(3) 主要な財産の取得状況（物品）

○ 一般会計

物 品 名	取 得 価 格	数 量
サーバ室エアコン	2,397,600 円	2 台

※取得金額 100 千円以上のもの

○ 特別会計

物 品 名	取 得 価 格	数 量
なし	—	—

※取得金額 100 千円以上のもの

## 2 関係市町村連絡会議の開催

広域連合の事務を円滑に実施するため、「大阪府後期高齢者医療広域連合関係市町村連絡会議」を開催し、広域連合を構成する関係市町村と緊密な連絡、調整を行いました。

開 催 日	場 所	議 題
平成 29 年 7 月 7 日	大阪府国民健康保険団体連合会会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連合議会（7月臨時会）について</li> <li>・制度施行状況について</li> <li>・医療保険制度の見直しについて</li> <li>・歯科健診について</li> <li>・特殊詐欺防止啓発リーフレットについて</li> </ul>
平成 29 年 10 月 26 日	大阪府新別館南館（マッセ OSAKA）第 2 研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連合議会（11月定例会）について</li> <li>・平成 28 年度決算について</li> <li>・標準システム機器更改について</li> <li>・保険料率の算定について</li> <li>・歯科健診について</li> </ul>
平成 30 年 1 月 23 日	大阪府国民健康保険団体連合会会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連合議会（2月定例会）について</li> <li>・平成 30 年度予算（案）について</li> <li>・保険料率改定について</li> <li>・条例の一部改正について</li> <li>・年間広報計画について</li> </ul>

## 3 広報事業

後期高齢者医療制度を広く周知するため、市町村等の協力を得ながら各種媒体を用いた広報活動を行いました。また、ホームページの更新を随時行い、情報発信に努めるとともに、電子メール・FAX等による問い合わせに対し、適宜、対応しました。

(1) ガイドブックの作成・配布（被保険者証との同時配布）

○ 表 題 「後期高齢者医療制度のしおり」（B6判 28 頁）

配 布 時 期	平成 29 年 6 月	平成 30 年 3 月
配 布 部 数	1,263,000 部	60,000 部
配 布 先	被保険者、市町村	被保険者、市町村

(2) ガイドブックの作成・配布（市町村窓口説明用）

- 表 題 「後期高齢者医療制度のしおり」（A 4判 28 頁）

配布時期	平成 29 年 7 月	平成 30 年 3 月
配布部数	54,600 部	18,000 部
配布先	市 町 村	市 町 村

- 表 題 「後期高齢者医療制度のしおり」点字版

配布時期	平成 29 年 7 月
配布部数	250 部
配布先	市 町 村

- 表 題 「後期高齢者医療制度のしおり」外国語版（A 4判 28 頁）

配布時期	平成 29 年 7 月
配布部数	1,600 部（英語 600 部、中国語 500 部、韓国語 500 部）
配布先	市 町 村

(3) ポスターの作成・配布

- 表 題 「被保険者証が変わります」（A 2）

配布時期	平成 29 年 6 月
配布部数	22,500 枚
配布先	保険医療機関、保険薬局、市町村

(4) リーフレットの作成・配布

- 表 題 「大阪府後期高齢者医療広域連合からのお知らせ  
平成 30 年度から保険料が変わります」（A 4）

配布時期	平成 30 年 3 月
配布部数	24,000 枚
配布先	市 町 村

(5) 市町村広報誌の活用

制度周知等に係る広報記事文例を市町村に提供し、広報誌への掲載を働きかけました。

掲 載 時 期	掲 載 依 頼 内 容
平成 29 年 4 月	健康診査事業、人間ドック費用助成事業
5 月	保険料、高額療養費制度及び入院時の居住費の見直し
7 月	被保険者証更新
10 月	ジェネリック医薬品の利用促進について
11 月	適正受診のお願い
平成 30 年 1 月	高額医療・高額介護合算制度について

#### 4 高齢者医療懇談会の開催

後期高齢者医療制度の適正かつ円滑な運営及び高齢者医療制度についての意見交換のため、被保険者、医療関係者、有識者等から幅広い意見を伺う場として、「大阪府高齢者医療懇談会」を開催しました。

開催日	場所	議題
平成 29 年 9 月 4 日	プリムローズ 大阪 2 階「鳳凰西」	① 制度施行状況について ② 保険料率算定に係るスケジュール（案）について
平成 30 年 1 月 29 日	プリムローズ 大阪 3 階「高砂」	① 制度施行状況について ② 平成 30 年度・31 年度保険料率改定について

#### 5 個人情報保護審議会の開催

後期高齢者医療制度に係る個人情報の適切な取扱いのため、個人情報保護審議会において意見聴取を行いました。

開催日	場所	諮問等の概要
平成 30 年 6 月 22 日	プリムローズ 大阪 3 階「高砂西」	① 諮問事項について（国保データベース（KDB）システムによる市町村への情報提供）
平成 30 年 3 月 19 日	プリムローズ 大阪 3 階「高砂東」	① 諮問事項について（歯科健診結果情報の市町村への提供について） ② 諮問事項について（第三者行為求償登録者情報の介護保険者への提供について） ③ 個人情報の開示請求及び提供状況について ④ 個人情報保護法及び行政機関個人情報保護法の改正に係る対応について



## 【資格管理課】

### （事業総括）

平成 27 年度に決定した第 5 期（平成 28・29 年度分）の保険料率に基づき、市町村から住民基本台帳情報、所得課税情報等の情報提供を受け、保険料の賦課決定を平成 29 年 7 月 3 日に行いました。被保険者証については、平成 29 年 8 月 1 日の定期判定により、有効期限が平成 30 年 7 月 31 日の被保険者証を作成し、市町村から被保険者あてに交付しました。

また、関係市町村連絡会議資格管理部会及び市町村保険料収納担当者会議を定期的に開催し、制度の円滑な実施と効率的な運営を図るため協議を行うとともに、保険料収納率の向上に向けた情報交換等を行いました。

さらに、次期保険料率の改定作業を行い、第 6 期（平成 30・31 年度）の保険料率を改定しました。

## 1 被保険者証の交付

平成 29 年 8 月 1 日の定期判定により、有効期限が平成 30 年 7 月 31 日の被保険者証を作成し、市町村から被保険者あてに交付しました。

### ○ 被保険者証交付数

	平成 29 年 8 月末	平成 28 年 8 月末
1 割負担証	998,784 枚	950,741 枚
3 割負担証	76,233 枚	73,072 枚

## 2 短期有効期限被保険者証の交付

後期高齢者医療制度の健全な運営に資するため、保険料滞納者に対して、通例定める期日（通常 1 年）より前の期日（6 か月）を定めた短期有効期限被保険者証（以下「短期証」という。）の交付を行い、面談等の機会を増やすことにより、納付相談・指導を通じて後期高齢者医療制度の理解を求めて、滞納保険料の収入を確保し、被保険者間の負担の公平を図ることを目的として、平成 29 年 8 月 1 日に、有効期限が平成 30 年 1 月 31 日の被保険者証を作成し、市町村から原則手渡しで被保険者に交付しました。

市町村においては、その後も面談等納付相談の機会を増やし、「短期証」の要件から外れた方については通常証を交付しました。

なお、平成 29 年 8 月 1 日に交付した「短期証」の有効期限内に収納改善が行われない被保険者には、平成 30 年 2 月 1 日に平成 30 年 7 月 31 日有効期限の「短期証」を交付しました。

### ○ 短期証交付枚数

平成 29 年度		平成 28 年度	
平成 29 年 8 月	4,100 枚	平成 28 年 8 月	4,508 枚
平成 30 年 2 月	2,968 枚	平成 29 年 2 月	3,233 枚

### 3 保険料の賦課及び保険料徴収

保険料率の改定（平成 28・29 年度分）にあたっては、財政安定化基金の取り崩しは認められなかったものの、被保険者の負担軽減を図るため、剰余金（140 億円）の活用等による抑制策を講じ、決定された保険料率等に基づいて保険料を決定しました。

また、制度の施行当初と同様、平成 29 年 4 月から保険料の特別徴収（年金からの支払）を開始し（仮徴収）、平成 29 年 7 月 3 日に平成 29 年度保険料算定を実施のうえ、同月より普通徴収を開始しました。

なお、保険料徴収事務については市町村事務ですが、徴収された保険料は広域連合に納付され、給付費等の支払いの貴重な財源になることや、被保険者の負担の公平性を確保すること等の観点から、保険料収納担当者会議の開催や、保険料の収納率が大阪府全体の平均より低い市を個別に訪問し、収納率の向上に向けた協議、助言を行いました。

このほか、効果的かつ効率的な収納対策を推進し、保険料収納率の更なる向上を図るため、平成 22 年度から「大阪府後期高齢者医療広域連合保険料収納対策実施計画」を策定し、現状と課題の把握、目標の設定、市町村及び広域連合の具体的な取組みを示し、実施してきました。

さらに、より一層の収納対策の取組みを支援していくために、市町村別収納率順位表を公表し、その内、前年度と比較し大きく向上した市町村から、先駆的・有効的な収納対策の取組み事例を収集し、逆に収納率が大阪府全体の平均を下回った市町村においては、収納対策上の問題点や収納率向上に向けた改善計画の立案を求め、その結果を市町村に提供し、収納対策の取組みに対する認識の共有化を図るとともに、この情報を「保険料収納対策の取組み」として、広域連合のホームページで公表しました。

その結果、平成 29 年度の全体収納率は、前年度比 0.05%増の 99.25%と制度発足以来、最高の収納率となりました。

また、高齢化の進展や医療の高度化等により医療給付費の増加が見込まれるなか、2 年を通じて財政の均衡が保てるよう平成 30・31 年度分の保険料率の改定作業に着手し、第 6 期の保険料率を決定しました。

#### ○ 保険料収納率

平成 29 年度		平成 28 年度	
普通徴収	98.47%	普通徴収	98.40%
特別徴収	100.00%	特別徴収	100.00%
合計	99.25%	合計	99.20%

#### ○ 保険料率

期別	年度	均等割額（年額）	所得割率	賦課限度額
第 5 期	平成 28・29 年度	51,649 円	10.41%	57 万円
第 6 期	平成 30・31 年度	51,491 円	9.90%	62 万円

#### 4 資格管理部会等の開催

広域連合と市町村との意見交換、調整及び情報交換の場として、資格管理部会を開催し、保険料率改定、国保住所地特例の引継ぎ対応、年次更新証及び短期証の交付等事務の手順、保険料関係の算定日程及び保険料減免に関する事務、保険料軽減特例の見直し、保険料軽減判定システム誤りに係る対応等について検討しました。

また、府内全市町村の収納担当者を対象に滞納整理事務を主テーマとして、保険料収納担当者会議を開催し、自治体の収納対策に携わっている弁護士の講演や、収納率の向上に向け先駆的な取組みを実践している市の事例発表等により、収納対策についての市町村間の情報交換・共通認識を図ることで、収納担当者の技量の向上に努め、効果的かつ効率的な保険料収納対策の推進を支援いたしました。

##### (1) 資格管理部会

開催日	議題
平成 29 年 5 月 18 日 (第 1 回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 資格管理部会部会長及び副部会長の選任について</li> <li>② 平成 29 年 8 月発効被保険者証の更新スケジュール等について</li> <li>③ 平成 29 年 8 月発効分短期証交付事務の状況等について</li> <li>④ 保険料関係の当面の日程について</li> <li>⑤ 保険料軽減判定誤りについて</li> <li>⑥ 保険料軽減特例の見直しに係る広報・周知について</li> </ul>
平成 29 年 10 月 24 日 (第 2 回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 国保住所地特例の引継ぎ対応について</li> <li>② 生活保護受給者の全件調査について</li> <li>③ 被保険者証の回収について</li> <li>④ 住民情報年次整合性チェックについて</li> <li>⑤ 保険料収納対策の推進について</li> <li>⑥ 保険料軽減判定システム誤りについて</li> <li>⑦ 保険料減免に関する事務手続きの取扱いについて</li> <li>⑧ 保険料率改定について</li> </ul>
平成 30 年 2 月 22 日 (第 3 回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 平成 30 年 8 月発効被保険者証の定期判定について</li> <li>② 平成 30 年 8 月発効短期証の交付事務について</li> <li>③ 保険料軽減判定におけるシステム誤りに係る対応スケジュールについて</li> <li>④ 保険料の減額更正に係る還付加算金に関する支払方法について</li> <li>⑤ 平成 30 年度保険料確定賦課（本算定）等の日程（案）について</li> </ul>

##### (2) 市町村保険料収納担当者会議（大阪府と共催）

開催日	議題等
平成 29 年 12 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 市町村への実地指導から見た取組み状況について（大阪府）</li> <li>② 事例紹介「寝屋川市における取組みについて～財産調査から始めよう～」</li> <li>③ 講演「継続収入のある者の滞納整理について」</li> <li>④ 講演「不動産を所有する滞納者の滞納整理について」</li> </ul>

## 【給付課】

(事業総括)

療養給付費、療養費等を支給するとともに、限度額適用・標準負担額減額認定証や特定疾病療養受療証の更新・発行業務等を行いました。

医療費適正化事業については、医療費が適正に請求されているかを点検するためのレセプト点検を行いました。また、被保険者への医療費通知、重複・頻回受診者に対する訪問指導事業を行いました。

ジェネリック医薬品については、利用促進を図るため、ジェネリック医薬品を利用した場合の差額通知を送付しました。

健診事業については、被保険者が自身の健康状態を把握し生活習慣病の予防に役立てるために、健康診査の受診券を被保険者に送付しました。(6か月以上の長期入院者などを一部除外) また、健康保持と疾病の早期発見のために、人間ドック費用の一部を助成しました。

柔道整復師等からの申請書の点検については、民間事業者への委託による2次点検業務を行いました。

### 1 給付業務

療養給付費等の状況は、次のとおりです。

( ) 内：再掲

種 別			平成 29 年度		平成 28 年度	
			件 数	支 出 金 額	件 数	支 出 金 額
現 物 給 付	医 科	入 院	921,807 件	500,032,252,978 円	873,982 件	470,370,005,651 円
		入院外	18,496,018 件	308,149,119,458 円	17,645,267 件	295,536,318,383 円
	歯 科	入 院	2,161 件	645,461,753 円	2,083 件	675,114,244 円
		入院外	3,337,752 件	47,179,375,904 円	3,108,345 件	44,405,956,260 円
	調 剤		11,129,551 件	152,027,288,410 円	10,479,930 件	143,783,037,223 円
	食事・生活 療養費	医 科	(871,442 件)	16,224,772,668 円	(824,934 件)	16,060,757,850 円
		歯 科	(2,134 件)	13,015,225 円	(2,057 件)	14,142,769 円
	訪 問 看 護		88,046 件	8,616,371,054 円	75,854 件	7,130,140,428 円
高 額 療 養 費		(971,537 件)	(37,502,731,675 円)	(964,102 件)	(36,445,994,447 円)	
現 金 給 付	一 般 診 療 等		38,822 件	1,081,753,514 円	36,350 件	1,004,148,734 円
	柔道整復施術		1,158,736 件	12,694,533,749 円	1,164,010 件	13,110,409,930 円
	あん摩・マッサージ		128,974 件	3,839,901,797 円	124,785 件	3,701,746,766 円
	はり・きゅう		317,754 件	6,331,067,285 円	306,981 件	6,036,291,580 円
	高 額 療 養 費		1,676,012 件	11,300,379,613 円	1,660,262 件	10,726,732,405 円
	高額介護合算療養費		65,202 件	1,033,730,566 円	71,223 件	1,102,891,693 円
合 計			37,360,835 件	1,069,169,023,974 円	35,549,072 件	1,013,657,693,916 円

○ その他

種 別	平成 29 年度		平成 28 年度	
	件 数	支 出 金 額	件 数	支 出 金 額
葬 祭 費	54,743 件	2,737,150,000 円	52,587 件	2,629,350,000 円

## 2 証の発行

「限度額適用・標準負担額減額認定証」及び「特定疾病療養受療証」を次のとおり発行しました。

種 別	発 行 枚 数	
	平成 29 年度	平成 28 年度
限度額適用・標準負担額 減額認定証	29,477 枚 (H29 年 4 月～H29 年 7 月発行分)	32,224 枚 (H28 年 4 月～H28 年 7 月発行分)
	216,583 枚 (H29 年 8 月～H30 年 3 月発行分)	178,714 枚 (H28 年 8 月～H29 年 3 月発行分)
特定疾病療養受療証	952 枚 (H29 年 4 月～H29 年 7 月発行分)	937 枚 (H28 年 4 月～H28 年 7 月発行分)
	2,232 枚 (H29 年 8 月～H30 年 3 月発行分)	2,124 枚 (H28 年 8 月～H29 年 3 月発行分)

## 3 保険者によるレセプト再審査処理結果

保険者によるレセプト再審査処理結果は、次のとおりです。

種 別	平成 29 年度			平成 28 年度			
	査 定	原 審	返 戻	査 定	原 審	返 戻	
医 科	件 数	125,004	77,900	2,473	107,394	65,173	1,934
	点 数	52,843,898		47,808,017	41,270,332		48,050,657
歯 科	件 数	13,661	1,699	2,289	15,366	2,019	3,011
	点 数	1,684,984		7,454,782	1,827,419		9,186,049
調 剤	件 数	38,348	11,762	2,949	33,245	12,073	3,444
	点 数	7,620,480		6,924,200	8,343,814		8,342,997
合 計	件 数	177,013		7,711	156,005	79,265	8,389
	点 数	62,149,362		62,186,999	51,441,565		65,579,703

\* 査定：レセプトの診療内容について再審査を申出した結果、診療点数が減額となったもの

\* 原審：再審査を申出した結果、元の審査どおりとなったもの

\* 返戻：被保険者資格や負担割合及び点数に誤りがあったため、医療機関へレセプトを戻したものの

#### 4 第三者求償事務

第三者行為の求償事務を次のように行いました。

平成 29 年度		平成 28 年度	
求償件数	求償額	求償件数	求償額
632 件	882, 256, 794 円	578 件	804, 840, 822 円

#### 5 医療費通知

各被保険者に対し、平成 28 年 9 月から 29 年 8 月における受診状況について、医療費通知を行いました。

診 療 月	発 送 日	発 送 通 数
平成 28 年 9 月～平成 28 年 12 月診療分	平成 29 年 5 月 19 日	1, 067, 958 通
平成 29 年 1 月～平成 29 年 4 月診療分	平成 29 年 8 月 18 日	1, 088, 475 通
平成 29 年 5 月～平成 29 年 8 月診療分	平成 29 年 12 月 15 日	1, 111, 156 通

#### 6 重複・頻回受診者等への訪問指導事業

3 か月間で毎月 5 医療機関以上受診している者、3 か月間で毎月同一医療機関での受診が 15 日以上ある者を対象とした健康指導を行いました。

対 象 地 域	内 容
府 内 全 域	平成 29 年 9 月から平成 30 年 3 月までの間 1 人 1 回～2 回で、重複・頻回受診者合わせて 803 回訪問

#### 7 ジェネリック医薬品利用差額通知

一定の条件に該当する被保険者に対して、先発医薬品からジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担差額をお知らせする通知を行いました。

実施日	通知件数	通知対象者	その他
平成29年10月6日 (第1回)	20,049通	主に生活習慣病等の慢性疾患用薬を対象とし、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の差額上位約20,000件を対象	① 差額通知とあわせて事業趣旨・ジェネリック医薬品の説明、通知書の見方などを掲載したリーフレットを作成し同封しました。  ② 電話での問い合わせ件数 第1回62件(通知後1か月) 第2回90件(通知後1か月)
平成30年3月2日 (第2回)	20,072通		

## 8 健診事業

健診事業について、次のとおり実施しました。

種別	平成29年度		平成28年度	
	受診件数	支出金額	受診件数	支出金額
個別健診	227,992件	1,884,255,225円	209,799件	1,740,438,381円
集団健診	7,452件	48,477,456円	7,172件	48,206,760円
人間ドック	9,969件	254,342,109円	8,713件	243,898,530円
合計	245,413件	2,187,074,790円	225,684件	2,032,543,671円

## 9 療養費支給申請（柔道整復・はり・きゅう・マッサージ）に伴う2次点検

療養費支給申請の2次点検について、次のとおり実施しました。

柔道整復	平成29年度	平成28年度
支給申請書画像化件数	1,158,736件	1,173,705件
受診者への照会文書送付件数	13,228件	13,660件

はり・きゅう・マッサージ	平成29年度	平成28年度
支給申請書画像化件数	446,728件	430,397件
受診者への照会文書送付件数	9,934件	11,000件

## 10 給付部会の開催

療養費支給や保健事業の事務等について、協議・報告を行いました。

開催日	議題
平成 29 年 5 月 25 日 (第 1 回)	① 給付部会部会長及び副部会長の選任について ② 医療給付費の年度別比較について ③ 柔道整復・はり・きゅう・マッサージの受診照会等について ④ 第三者行為求償事務について ⑤ 人間ドック補助事業について ⑥ 重複・頻回受診者訪問指導事業について ⑦ ジェネリック医薬品の利用促進について ⑧ 歯科健診について ⑨ 高額療養費、入院時生活療養費の制度改正について ⑩ 限度額適用・標準負担額減額認定証の一括更新について ⑪ その他
平成 30 年 2 月 28 日 (第 2 回)	① 平成 30 年度給付部会当番市町村等について ② 平成 30 年度主な年間スケジュール (予定) について ③ 平成 30 年度保健事業 (案) について ④ 平成 30 年度医療費通知について ⑤ 医療費通知・高額療養費決定通知等の封筒裏面等について ⑥ 後期高齢者医療一部負担金免除について ⑦ 東日本大震災に係る後期高齢者医療一部負担金免除について ⑧ 送付先設定に伴う誤送付について ⑨ 福祉医療費助成に関するデータ連携について ⑩ 歯科健診について ⑪ 限度額適用・標準負担額減額認定証の一括更新について ⑫ 補装具について ⑬ 療養費等申請書の様式変更について ⑭ その他



